

経営 VOL.32

医療業界の近況はどうなのか？

先日、平成23年6月実施の医療経済実態調査の結果が、厚生労働省のHPで発表されました。

この調査は、2年に一度、社会保険診療報酬に関する基礎資料を整備するために実施され、一定の要件を満たした全国の医療機関を無作為に選定し任意で指定の期間の損益について回答・提出するという内容で、会員の先生にも送られてきたと仰る方がおられるかも知れません(※)。

今号ではその医療経済実態調査の結果に基づき、現状の医療業界の動向についてお話させていただきます。

【明暗が分かれている「個人事業」と「医療法人」】

一般の医科診療所は、直近の2事業年度分の保険診療収益を比較しますと、前々期(平成21年6月)に比べて前期(平成22年6月)は個人事業が0.2%減少、医療法人は0.4%増加、今年の6月と前々期を比較しますと、個人事業は2.1%減少で更に減少し、医療法人は13.0%増加と大幅に増加しております。

まず考察すべきは、今年の6月は東日本大震災の直後であり、震災の影響がどうかということですが、震災地区では売上が上がっているという結果が出ました。

これは、震災で怪我をされたり、病気に罹患された方が多数にのぼったことはもちろんですが、震災の影響で、診療が出来る施設数が大幅に減ったことで、その分、患者さんが増えて売上が大幅に増加したものと考えられます。

次に、個人事業全体の売上は僅かながら減少しているものの、医療法人は大幅に売上が伸びているということについてですが、売上に伴って人件費も増加していることから、単価が上昇したのではなく(自費率がマイナスになっていることから伺えます)患者さんの数が増加したことがわかります。

しかし、損益差額を見ると全体で14.5%のマイナス、損益率も4ポイント悪化しており、その要因としては、先述の通り人件費が増えている他、その他費用が増えているためですので、これまでの結果を結論づけるとすれば、『**一定以上の所得があるため(事業が好調なため)に医療法人化した診療所は、利益は多少少なくなっているものの、堅調に患者を増やしている＝外的要因の影響を余り受けていない**』、ということではないでしょうか。

【外的要因に左右されている“歯科診療所”】

次に、歯科診療所に目を移しますと、直近の2事業年度分を比較したところ、前々期に比べて前期は個人事業が0.5%増加、医療法人が1.0%減少、そして、今年の6月分と前々期を比較しますと、個人事業は2.5%減少で、医療法人は7.4%減少という結果でした。

これだけを見れば、歯科診療所の売上は全体的にほぼ横ばいと思われそうですが、内訳を見ると、保険診療収益は個人事業は0.6%、医療法人は9.1%増加となっているのに対し、自費診療収益が個人事業・医療法人共に大幅減となっており、個人事業では18.8%、何と、医療法人では47.0%も減少しております。

以上の結果を見る限り、あくまで平均的な話としてですが、歯科診療所においては保険治療の患者さんを何とか減らさずに頑張っているものの、東日本大震災や円高による景気後退の影響で消費者(患者さん)が付加価値である自費診療を控え、それが自費率の高い診療所の大幅減収に直結しているということがわかります。

また、歯科診療所の損益差額は17.2%減、損益率も5ポイント悪化していることから、一般の医科診療所よりも経営的には厳しい状況が伺えます。

尚、6月は学校の「歯科検診」や「歯の衛生週間」の月であり歯科診療所では一時的に患者さんが増える月と言われておりますので、一概に論じることは出来ませんが、6月の調査で経営的に厳しいのであれば、他の月であればなおさらではないかと推察されます。

【「勝ち組」医院は外的要因に影響されにくい】

今号では、医療経済実態調査の結果をもとに医療業界の動向についてお話させていただきましたが、注目して頂きたい点は、**全国平均が減少している中でも、外的要因がどうであっても着実に売上を伸ばし続けている診療所が存在しているという「事実」**です。

AMCPレポートでは、会員先生のクリニックが外的要因に左右されることなく、地域に定着した「勝ち組医院」へと向かう医院経営のノウハウをご紹介できるよう努めて参りますので、医院経営のバイブルとして、過去分を含め、ご参考にして頂ければ幸いです(バックナンバーご希望の方は、弊社までお問い合わせ下さい)。

(注) 今号の補足：「抽出率」と「有効回答率」・「有効回答施設数」

- 抽出率 ⇒ 一般診療所 1/20、歯科診療所 1/50 の確率です。
- 有効回答率 ⇒ 一般診療所 46.2%(前回 44.0%) 歯科診療所 53.6%(前回 60.1%)
- 有効回答施設数 ⇒ 一般診療所 1450 歯科診療所 603